

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス				開設学科	環境園芸学科／食品開発科学科			
科目名称	地域キャリアデザインⅠ（キャリア）						授業形態	講義・演習		
科目コード	161000	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	植村 秀人、牧田 直子、中野 光謙、山口 健一、陳 蘭庄、長田 隆								ICT活 用	○
授業概要	本授業は、これからはじまる大学の学修や学外も含めた活動をする意味や意義について考えます。そして、卒業後になりたい姿になるためにどのような学生生活を過ごすか、計画を立てることのできる力を身につけることを目的とします。 授業では、上記の目的を達成するために、次のような過程を通して学びます。 (1)個人ワーク・グループワークを通して、自分自身のキャリアをデザインしていきます。アクティブ・ラーニングの手法を取り入れたワークを経験しながら、自身のキャリアについて理解を深めます。 (2)宮崎県内で活躍する企業、自治体、団体、個人などで働く「人」のキャリア（これまでの経験大学時代の過ごし方なども含む）や仕事観を学び、自身のキャリアをデザインするための情報を得ます。 ※登壇いただく講師の所属名・職名は2024年3月時点のものです。 この科目は他大学（宮崎大学・宮崎学園短期大学）と共に学ぶ連携開設科目です。 宮崎大学学び・学生支援機構 中山 隆（なかやま りゅう）特別講師 が担当教員となり講義を進行します。									
関連する科目	南九州大学：フレッシュマンアワー、アカデミックスキル、キャリアガイダンス、キャリアフォーメーション（食品開発科学科） SPARC開講科目：地域キャリアデザインⅠ（地域）、地域キャリアデザインⅠ（国際）、地域キャリアデザインⅠ（プロジェクト設計）、地域キャリアデザインⅡ									
授業の進め方 と方法	<授業の進め方> この授業は、オンデマンド型授業（本授業を履修する各学生が、授業配信システム上に公開されている授業にアクセスし、授業をする形式）及び対面型授業で実施します。 授業の流れはそれぞれ次のとおりとします。 (1) オンデマンド型授業について 原則として、シラバス内の学習計画に示した標準学修日に受講し、計画的な履修に努めてください。各自、インターネット利用環境など学習準備を整えた上で、Moodleに接続し、受講します。授業は、「必要な知識共有」、「（個人ワークによる）アクティブ・ラーニングの体験」を適宜組み合わせを進めます。受講後、授業の理解度を確認するためのミニットペーパーを課しますので、提示された標準学修日から1週間以内に回答し、Moodle上で提出してください。（オンデマンド授業の出席は、講義動画の視聴と当該講義で課したレポートの提出の両方をもって出席として取り扱います）なお、授業の動画は、授業期間中何度も視聴できますので、授業内容の理解を深めるために適宜繰り返し視聴しても構いません。 (2) 対面型授業について 授業は、「必要な知識共有」、「アクティブ・ラーニングの体験」、「知識・体験からの気づきの共有」を適宜組み合わせを進めます。オンデマンド型授業と比較し、個人ワークだけではなく、ペアワークやグループワークを多く取り入れるので、積極的に授業に参加してください。									
授業計画 【第1回】	オリエンテーション キャリアデザインとはなにか？									
授業計画 【第2回】	キャリアデザインのヒントを得る準備									
授業計画 【第3回】	農業・食に関わるキャリアデザイン（松浦牧場 松浦千博氏、松浦ちひろ氏）									
授業計画 【第4回】	食品開発に携わるキャリアデザイン（宮崎県農協果汁株式会社、間梨奈氏、友永渉氏）									
授業計画 【第5回】	製品開発者へのキャリアデザイン（旭化成マイクロテクノロジー株式会社 佐竹恵理子氏）									
授業計画 【第6回】	教師としてのキャリアデザイン（宮崎県小学校教諭 江原美幸氏、鷹巢真宏氏）									
授業計画 【第7回】	地域医療に関わるキャリアデザイン（宮崎市郡医師会病院 長嶺育弘氏）									
授業計画 【第8回】	研究者としてのキャリアデザイン（宮崎大学農学部獣医学病理学研究室 福家直幸氏、宮崎大学農学工学総合研究科 瀬戸口優乃氏）									

授業計画 【第9回】	公務員としてまちづくりに関わるキャリアデザイン（宮崎市役所 野妻彩美氏）
授業計画 【第10回】	地域おこし協力隊としてまちづくりに関わるキャリアデザイン（美郷町 地域おこし協力隊 長尾拓氏）
授業計画 【第11回】	起業家としてのキャリアデザイン①（スパークジャパン株式会社 岡田憲明氏）
授業計画 【第12回】	起業家としてのキャリアデザイン②（Phillips Investments株式会社 藤原正治氏）
授業計画 【第13回】	事業承継に携わるキャリアデザイン（株式会社ライトライト 齋藤隆太氏、松田稜平氏）
授業計画 【第14回】	授業のまとめⅠ-現時点での自身のキャリアデザインを作成する -
授業計画 【第15回】	授業のまとめⅡ-現時点での自身のキャリアデザインを作成する -
授業の到達目標	身につける資質・能力 (1) 授業で学んだことも活用し、主に大学4年分の自身のキャリアデザインができる。 (2) 自分自身で作成したキャリアデザインをもとに、キャリアについて他者と議論したり、自分の意見を表明したりできる。 (3) 宮崎県内で活躍している人の講話から、自身のキャリアデザインに必要な情報（学生生活の過ごし方、成長していくための体験、キャリアデザインしていくための姿勢など）を選択することができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	授業時間外の学習【復習】に併せて記載しているのでそちらを参照すること。
授業時間外学習【復習】	第1回 ・配布したシラバスを読む ・授業に関する気付き、学びを言葉にする（ミニットペーパー） 第2回 ・授業に関する気付き、学びを言葉にする（ミニットペーパー） ・ライフラインの作成 ・アイデンティティポートフォリオの作成 ・学生時代にやりたいことリスト（20項目）の作成 第3回から第14回 ・授業に関する気付き、学びを言葉にする（ミニットペーパー） ・ライフラインの加筆・修正 ・アイデンティティポートフォリオの加筆・修正 ・学生時代にやりたいことリスト（20項目）の加筆・修正 ・各回の標準学修日から1週間以内に小レポートを提出する 第15回 ・第3回から第14回の授業時間外の学習に加えて、最終課題の作成する（授業日から1週間）
課題に対する フィードバック	希望者には説明する。

評価方法・基準	(1) 授業で学んだことも活用し、主に大学4年分の自身のキャリアデザインができる。【最終レポート：40%】 (2) 自分自身で作成したキャリアデザインをもとに、キャリアについて他者と議論したり、自分の意見を表明したりできる。【ミニットペーパー：15%】 (3) 宮崎県内で活躍している人の講話から、自身のキャリアデザインに必要な情報（学生生活の過ごし方、成長していくための体験、キャリアデザインしていくための姿勢など）を選択することができる。【ミニッツペーパー：25%・最終レポート：20%】 成績評価基準は、下記の標語と評点により、秀、優、良、可を合格とし、不可は不合格とする。 秀 評点90点以上（学習目標を特に優秀な水準で達成している） 優 評点80～89点（学習目標を優秀な水準で達成している） 良 評点70～79点（学習目標を良好に達成している） 可 評点60～69点（学習目標の必要最低限は達成している） 不可 評点60点未満（学習目標の必要最低限を達成していない） ・出席が所定の回数に満たない者は成績評価を受けることができない。 ・オンデマンド型授業（第2～13回）は、視聴に加え・課題の提出をもって出席とする。 ・第14回・第15回の欠席は認めない。 ・60点未満の場合は、再試とする（再試手続きをすること）。ただし、出席不足の場合は、対象外となる。 ・不正行為をした者は、南九州大学履修規定に則るものとする。
テキスト	使用しないが、必要に応じて教材を配布します。
参考書	使用しない。授業などを通して参考書を紹介することがある。
備考	(1) 第1回講義は、対面型講義を行います。（履修希望者の中で、対面型講義が受講できない者は、南九州大学の担当者に必ず相談ください。） (2) 第2-13回講義については、インターネットを利用した授業配信システムを用いるので、受講生が各自でインターネット利用環境を整えてください。 (3) 第14回～15回は、対面型講義を行います。この対面型講義は、単位取得のために出席が必須です。 (4) 受講に関する情報を随時お知らせしますので、大学が実施するアナウンス（メールなど）に注意してください。 (5) 天候等の事情によりやむを得ず、授業の実施方法（試験を実施する科目は、試験方法、日時等も該当）等を変更する可能性がありますので、注意してください。 (6) ミニットペーパー、最終レポートにおいて、他の学生を含む他者の作成物を一部もしくは全部書き写した場合は、提出物は受理せず、「未提出」として取り扱います。自身が作成した内容を他の学生に提供し、一部もしくは全部書き写させた場合も同様に取り扱います。 (7) オンデマンド型授業では、確実に視聴すること、視聴後の課題提出も必ず行うこと。なお、課題の提出期限が指定時刻となっている点に注意すること。 (8) Moodle上に南九大生向けのMoodle説明資料をアップロードしました（4月22日）。 https://drive.google.com/file/d/1HrD5o18KhrDiJtcTXi2c83WdK7nNehZm/view?usp=sharing